

福島第一原子力発電所 5号機の燃料移動に向けた原子炉開放作業の開始について

< 参考資料 >
平成26年10月31日
東京電力株式会社

原子炉に装荷されている燃料については、今後使用済燃料プールへ移動し、その後1～4号機の燃料搬出に影響を与えないよう配慮しつつ、適宜、使用済燃料を共用プールへ搬出します。その燃料移動のため、原子炉開放作業を行います。

原子炉開放作業に先立ち、原子炉開放および燃料移動に必要な設備の復旧・点検等、適宜準備を進めてきましたが、それらの準備が整ったことから、11月4日より原子炉開放作業を実施します。

その後、燃料交換機の定期点検を平成27年3月までに実施し、原子炉から使用済燃料プールへの燃料移動を開始する予定です。

原子炉開放作業とは
コンクリートハッチ、原子炉圧力容器上蓋、
蒸気乾燥器、気水分離器の取り外しを、順次
行っていく作業です。

燃料移動に係わる作業予定
原子炉開放作業，燃料交換機点検完了後、平成27年
3月から燃料移動を開始する予定です。
燃料は、約2ヶ月間かけて、原子炉内の全燃料(548体)
を移動します。



【参考】福島第一6号機の原子炉圧力容器
の蓋取り外しの様子
(平成25年10月5日撮影)

